

# 「三股プライド」 ～心と形を整える～

令和4年6月3日（金） NO8 文責 木下 文秋

## 夏の総合体育大会

総合体育大会が31日の水泳競技を皮切りに始まりました。6月の週末を中心に2週間にかけて全競技行われます。コロナ感染拡大が懸念され、陽性者が出た場合や、濃厚接触者が出た場合のことを考えて、慎重に競技が行われます。試合にも負けられないけどコロナにも負けられない大会になりそうです。3年生にとっては、いよいよ最後の大会になります。考えてみると入学した時からコロナ禍の生活を余儀なくされている学年になります。多くの行事や思い出作りとなるイベントが縮小・制限され気の毒な学年です。是非とも安心して安全な大会として無事終了することを祈るばかりです。ところで、対戦相手も試合会場も決まり決意を新たに練習をしていると思います。勝負事ですから勝ちもあれば負けもあります。今まで一度も負けたことがないチームとの対戦はとてもやりづらいものです。逆に言えば、失うものは何もないというチームほど怖いチームはありません。今こそ基本に立ち返るときだと思います。監督やコーチから受けた指導を思い起こし、基礎基本を大事に練習することが大切です。私が若い頃、ある部の顧問をしていて、どうしてもレギュラーとして使うことができない生徒がいました。最後の大会は勝負にもこだわりますが、生徒が三年間積み上げてきたことをおろそかにはできません。勝負のどこかの場面で、必ずすべての三年生を試合に出したいと思いながら、結局それができずに試合を終えたことがあります。生徒も顧問も色々な思いを背負っての大会です。壮行会で話をしたとおり「一線を越えるプレー」ができるよう期待しています。皆さんの3年間の頑張りを見ている人がいるのです。

## マスクについて

マスク着用について地方自治体の見解も少し変わってきています。2m程度の距離が確保できる時や会話のない屋外などではマスク着用の義務はないとのこと。毎朝登校指導をしていますが、特に1年生の自転車通学の生徒は体力不足もあり、相当ゼイゼイ言いながらマスク着用で登校しています。中にはふらつくような生徒もいますので、マスク着用は不要だと伝えています。熱射病防止や健康維持の方が大事ですので、ケースバイケースでマスク着用のご指導をご家庭でもお願いします。また、更衣室での感染と会食時の感染が多いそうです。気をつけてください。